



水の里

特集 笑顔あふれる

登米市の文化と産業の発展を支えてきた東北一の大河北上川をはじめ、ラムサール条約登録湿地の伊豆沼・内沼、県内最大の自然湖沼である長沼、森林に囲まれた美しい溪流など、登米市には豊かな水辺空間がたくさん存在します。笑顔あふれる「水の里」を一緒に巡り、地域の魅力を再発見しませんか。

登米市シティプロモーション イラストポスターで 市の魅力を発信



昨年放送された連続テレビ小説「おかえりモネ」では、市内の観光施設などさまざまな場所がドラマに登場し、全国に登米市の魅力が発信されました。現在も多くの観光客が訪れています。

市はこのたび、ドラマの舞台地のさらなる魅力を発信するため、PR用イラストポスターを作成しました。イラストは、似顔絵などで全国的に注目を集めている市内在住のイラストレーター野家一行氏によるもので、「夏の長沼ワートピア公園」をモチーフとした爽やかなデザインです。ポ

スターは市内の観光施設や各店舗などに掲示しています。

今回は「夏」がテーマですが、今後、他の季節のポスターも制作予定です。市では、これからも市民の皆さんと共に、他にはない登米市ならではの魅力を発信し、「住んで良かった」と思える、「住んでみたい」と思ってもらえるシティプロモーションを展開していきます。また、本ポスターを掲示していただけの事業所などを募集しています。協力いただける事業所は、観光シティプロモーション課まで問い合わせください。

のいえかずゆき
野家 一行



1977年10月23日生まれ
中田町出身
高校生の時から本格的に絵を描き始める。「似顔絵」と「いたずら描き」がライフワーク。独特な作風ながらも日常に溶け込むような作品を描き続ける。近年は多数のコンテストに入選するなど、精力的に活動しており、各方面から注目を集めている。新たな作品を生み出すことに余念がないが、少年野球の監督を務めるなど、子どもたちの育成に熱心な一面も持ち合わせている。

【問い合わせ】観光シティプロモーション課（観光シティプロモーション係）
02220(23)7331

